



# 2019 ユネスコカレッジESD講座

第1部 講演会 作田 竜一 教授  
公立大学法人 宮城大学食産業学群



## なぜ、いま、ここで、SDGsに取り組むのか！？ ～世界の食料問題をSDGsとの関連で考え、行動するために～

SDGsは国際問題だから、大企業のやることだから、私たちは関係が無い、  
できることは無いのでしょうか？

SDGsの「誰一人取り残さない」との大原則の下で食料問題を幅広い  
角度から理解し、私たち自らの行動につなげていきましょう。

1964年埼玉県生まれ。1988年に農林水産省に入省。  
同省内の他、宮城県桃生町役場（現石巻市）、  
農用地整備公団（当時）、  
外務省在インドネシア日本大使館、経済産業省などで勤務。  
サハラ砂漠の拡大防止、東チモール独立支援、  
生物多様性条約や気候変動枠組条約の温暖化適応計画なども担当。  
2018年4月より現職。



### 第2部 ワークショップ

講演 仙台市環境局担当課長

「食品廃棄物削減に関する仙台市の取組」

コーディネーター 渡邊千恵子 尚絅学院大学教授

2019年7月7日（日）

14:00～17:00（受付13:30）

会場 仙台市中小企業活性化センター（AER6階）

主催 公益社団法人 仙台ユネスコ協会

共催 東北地方ESD活動支援センター

後援 ESD/ユネスコスクール・東北コンソーシアム 日本ESD学会

仙台市 仙台市教育委員会 仙台商工会議所 仙台経済同友会

東北ニュービジネス協議会 仙台青年会議所 河北新報社

SDGsって  
何だろう？



# 2019 ユネスコカレッジESD講座



「私たちは地球を救う機会を持つ最後の世代になるかもしれない」これはSDGsを記した国連の採択文書「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中の言葉です。地球温暖化、貧困、紛争、食料など、地球規模の様々な課題について、知恵を出し合い、行動しなければならないと訴えているのです。

持続可能な未来に向けて、SDGsを一緒に考えてみませんか？

今回は、身近な「食料」を切り口に考えます。

お申し込み/お問い合わせは  
公益社団法人 仙台ユネスコ協会まで

FAX 022-302-3406

E-mail [sendai@unesco.or.jp](mailto:sendai@unesco.or.jp)

TEL 022-224-2581 (10:00~16:00)

申込締切 本日~7月1日(月) 先着100名

2019 ユネスコカレッジESD講座 参加申込

- ①お名前
- ②所属(ある場合)
- ③連絡先

※いただいた個人情報は、本催事に関する目的以外には使用いたしません。